

漁海況情報

2019年(令和元年)11月 第564号

沖縄県水産海洋技術センター
901-0354 沖縄県糸満市喜屋武1528
電話：098-852-4530・4531 F A X：098-852-4533

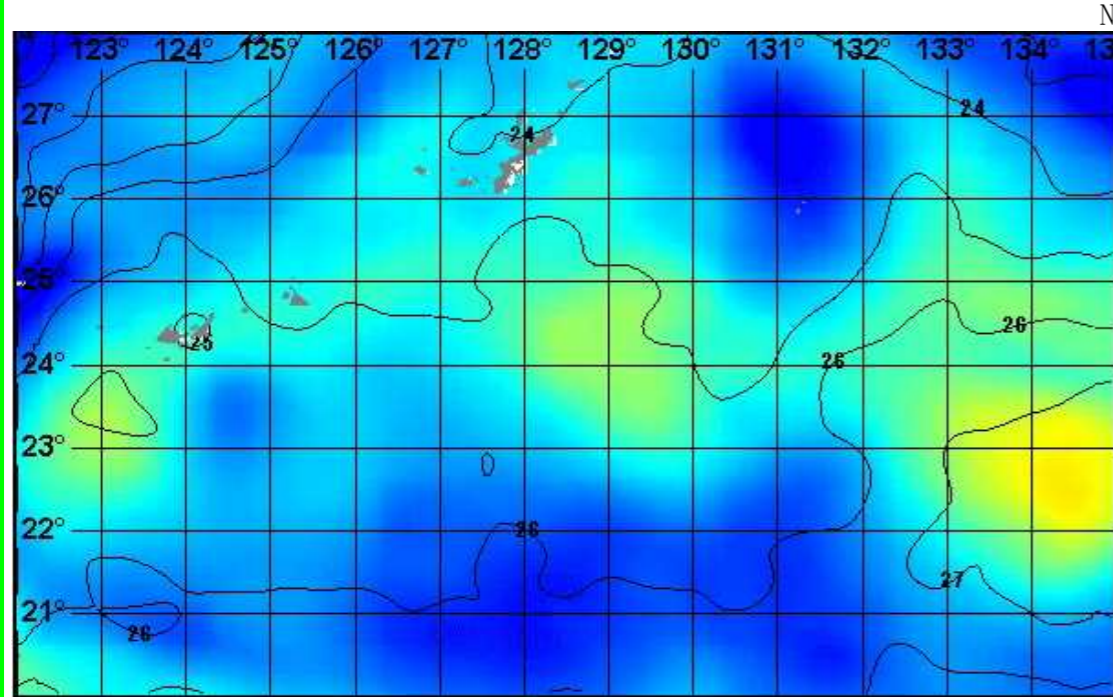
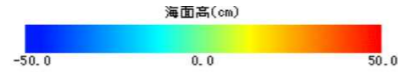


図1. 海況案内人による表面水温(等温度線)・海面高度分布(塗り分け)図(2019年12月4)

海況案内人の最新情報は下記URLでご覧いただけます。
URL:<http://www.pref.okinawa.jp/fish/>
スマホ等からのアクセスは右のQRコードを利用してください。

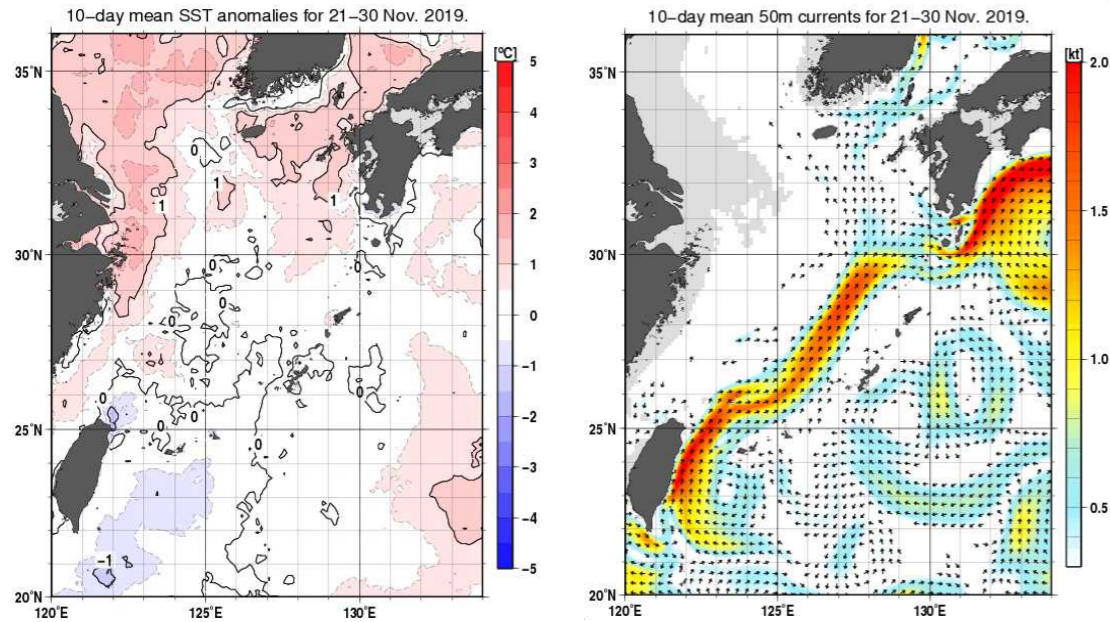


図2. 2019年11月下旬海面水温偏差図(左)及び海流図(気象庁HPより)

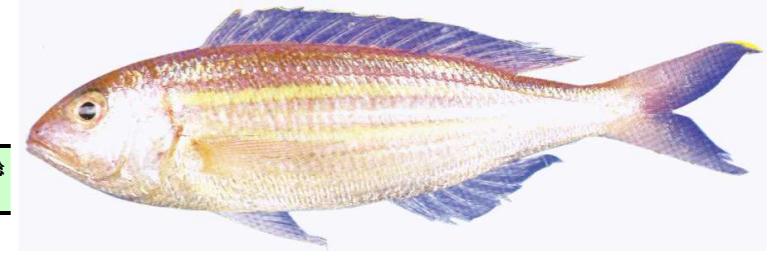
漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域はキハダ、シイラの水揚げが多かった。伊良部ではシビ、キハダの水揚げが多かった。

表1. 11月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ総漁獲量
シイラ	5.8	2.4	1.2	1.1	10.4	3.4	36.4
カカジキ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サワラ	0.2	0.0	0.0	0.1	0.3	0.0	1.2
カツオ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	2.4	2.8
キハダ	16.8	3.1	2.1	1.2	23.3	5.1	243.7
シビ	0.7	1.3	1.2	2.1	5.5	12.0	25.3
メバチ	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
計	23.6	6.8	4.7	4.5	39.7	22.9	309.4

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。



トンキンイトヨリ(イジュキン)

糸満ではキハダが16.8t、シイラが5.8t漁獲された。港川ではキハダが3.1t、シイラが2.4t、シビが1.3t漁獲された。知念ではキハダが2.1t、シビが1.2t、シイラが1.2t漁獲された。沖縄市ではシビが2.1t、キハダが1.2t、シイラが1.1t漁獲された。伊良部ではシビが12.0t、キハダが5.1t漁獲された。(表1)

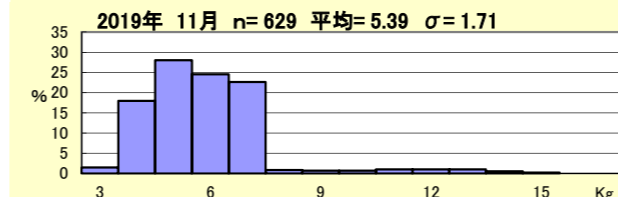
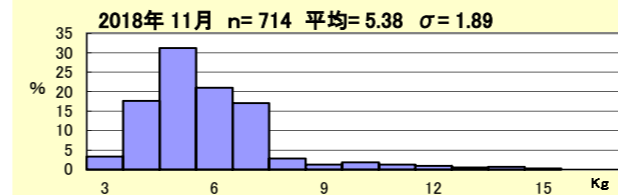


図3. 糸満漁協のソデイカ重量(壺抜き)の頻度分布

nはデータ数：集計したソデイカの匹数
σは標準偏差：ソデイカの大きさにばらつきがあるほど数値が大きい

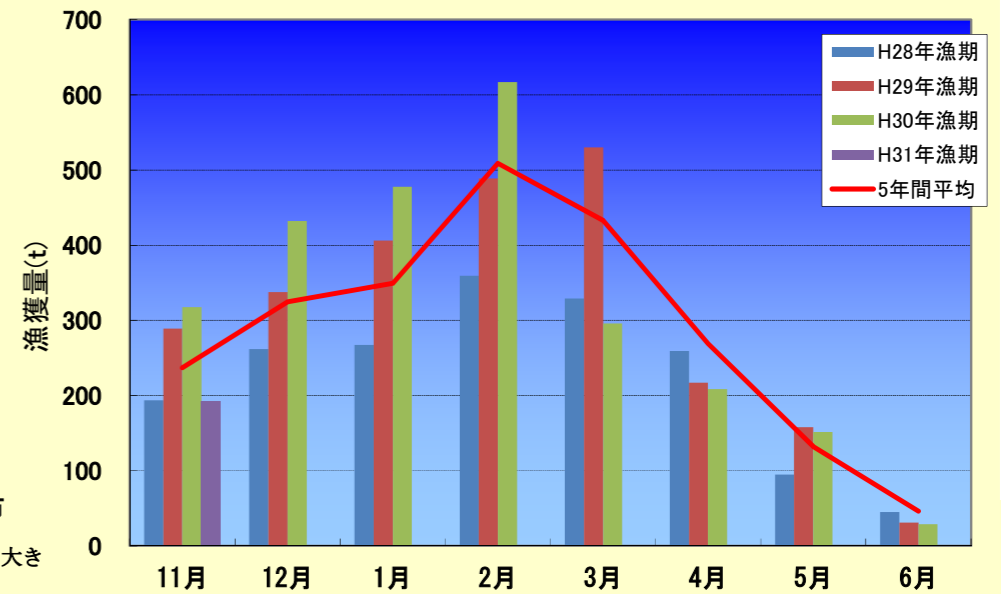


図4. ソデイカ月別漁獲量の推移

図3は重量から作成した頻度分布である。図4は県内のソデイカ漁獲量の推移と過去5カ年の平均を示す。11月に糸満漁協で水揚げされたソデイカの平均重量は5.39kgで、昨年と同程度であった。一方11月のソデイカ漁獲量は191tで、昨年の11月(318t)よりも40%程度少なく、過去5年間の平均漁獲量(237t)よりも19%程度少ない水揚げとなった。(図4)

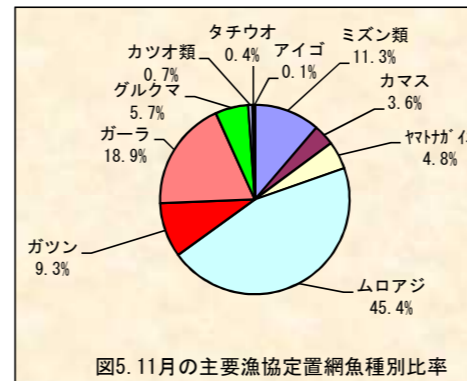


図5. 11月の主要漁協定置網魚種別比率

定置網：11月の県内の漁獲状況は8,052.1kgで先月(15,544.6kg)と比べ減少した。主要漁協の漁獲ではムロアジ、ガーラで約6割を占めた。

表2. 11月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置			小型定置			合計	県内定置総漁獲量
	読谷	知念	国頭	名護	勝連	与那城		
ミズン類	678.2	0	1.9	70.9	0	130	881.0	895.2
カマス	139.6	26.8	113.4	0	0	0	279.8	284.9
ヤマトガイ	245.1	2.6	125.3	1.3	0	0	374.3	374.3
ムロアジ	3538.0	0	2	10	0	0	3,550.0	3550.0
ガツン	362.5	297.4	68.7	0.5	0	0	729.1	736.1
ガーラ	829	233.0	385.7	28.2	0	0	1,475.9	1547.7
グルクマ	308.8	30.3	87.9	14.9	0	0	441.9	441.9
カツオ類	24.6	13.6	14.4	0	0	0	52.6	52.6
タチウオ	15.7	4.9	7.7	0.6	0	0	28.9	32.3
アイゴ	0	3.1	0	1.4	0	0	4.5	137.1
合計	6,141.5	611.7	807.0	127.8	0.0	130.0	7,818.0	8,052.1

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

----- 注記：統計数値は、小数点第二位以下を四捨五入したため、計と内訳が一致しない場合があります。 -----